

出張講義のご案内



湘南医療大学

Shonan University of Medical Sciences

作業

音楽家の病気、フォーカルジストニア

研究室場所

東戸塚キャンパス
A棟1階 研究室4

001

教授 田邊 浩文

内容

音楽家のジストニアは、バイオリン・ピアノ奏者では指、管楽器奏者では唇が引き攣ってしまい、演奏ができなくなる病気です。ジストニアの原因・予防策・リハビリ方法について体験談を交えてお話しします。



作業

再生医療とリハビリテーション

研究室場所

東戸塚キャンパス
A棟1階 研究室4

002

教授 田邊 浩文

内容

iPS細胞や間葉系幹細胞を用いた再生医療が世界中で行われはじめており、さまざまな病気やケガに応用されています。最近では脳卒中にも再生医療が行われ始めており、医療の在り方が根本から変わる時代もそう遠くはないのかもしれないと思います。再生医療とリハビリテーションの将来について皆さんと共に考えたいと思います。



作業

高次脳機能障害のリハビリテーション

研究室場所

東戸塚キャンパス
A棟2階 研究室18

003

教授 鈴木 雄介

内容

私たちが朝起きてから寝るまでの生活は、全て脳の働きによって支えられています。脳卒中や脳外傷などの後遺症により、以前は当たり前に行っていた日常生活や社会生活が、スムーズにできなくなってしまう障害を高次脳機能障害といいます。脳の働き、高次脳機能障害の概要とリハビリテーションについてお話しします。



作業

コミュニティデザインと作業療法

研究室場所

東戸塚キャンパス
A棟2階 研究室27

004

教授 田島 明子

内容

近年、誰もが安心安寧に暮らせる地域社会の実現が目指されるなかで、障害や病のある人を中心に据え、社会の在り方を変える取り組みが重要になっています。障害や病のある人のQOL(生活の質)を支える作業療法やその考え方についてお話しします。



作業

職場のメンタルヘルス対策

研究室場所

東戸塚キャンパス
C棟2階 研究室34

005

准教授 杉村直哉

内容

誰もが、快適に・やりがいをもって仕事を続けていきたいと願っているはずですが、ところがメンタルヘルス不調や精神疾患によって、十分な力を発揮できなくなったり、場合によっては仕事を続けられなくなってしまうことがあります。現在わかっている科学的な根拠をもとに、職場でできるストレス対策や職場風土改善の工夫、従業員がイキイキ働くための取り組みについてお話しさせていただきます。



作業

リワークプログラムって何？

研究室場所

東戸塚キャンパス
C棟2階 研究室38

006

准教授 杉村直哉

内容

メンタルヘルス疾患により休業する労働者がとても増えています。メンタルが良くなれば職場復帰できる？ 実はそう簡単ではないことがわかってきました。適切なリハビリテーションによってスムーズに職場復帰できるように支援するのが「リワークプログラム」です。一体どんなものなのでしょうか？ その効果や詳しい内容についてお話しさせていただきます。



作業

007

リハビリテーションの治療効果を高める！ 医療コミュニケーションのすゝめ

准教授 増田 雄亮

研究室場所

東戸塚キャンパス
A棟2階 研究室19

内容

私は、リハビリテーションに関わるさまざまな医療情報や健康情報を「使う」「伝える」「つくる」ための具体的な方策について研究しています。広く言えば、医療従事者とクライアントが良好な信頼関係を築き、リハビリテーションの治療効果を高めていくための医療コミュニケーションのあり方を探求しています。自身が病気や障害を持ったことを想定しながら、「医療従事者にとって必要なコミュニケーションスキルとは何か？」について一緒に考えていきましょう！



作業

008

脳卒中後のうつ病に対する関わりについて ～からだところのリハビリテーション～

准教授 三川 年正

研究室場所

東戸塚キャンパス
C棟2階 研究室34

内容

作業療法士は身体障害だけでなく、精神障害に対するリハビリテーションも「医療」として認められております。そのため、作業療法学専攻では精神疾患の授業に多くに時間を割いています。病気になられた方は、様々な理由でうつ状態になられる方が多くいらっしゃいます。身体面だけではなく精神面へのリハビリテーションを行える作業療法士の可能性についてお話しさせていただきます。



作業

009

地域生活を支える作業療法士の仕事

講師 久保田 清子

研究室場所

東戸塚キャンパス
C棟2階 研究室40

内容

誰もが住み慣れた場所で快適に暮らし続けたいとの想いを持っているのではないのでしょうか。障害や病気を持ちつつもご本人のその想いを実現するために様々な関係者が力を合わせて活動しています。作業療法士もそのひとり。地域で暮らすためにどのような活動を実際に行っているかをお話しします

No
Image



湘南医療大学

Shonan University of Medical Sciences

作業

作業療法の「作業」ってなんだろう？

研究室場所

東戸塚キャンパス
C棟2階 研究室40

010

講師 西野 由希子

内容

作業療法では、人が作業をできるように支援したり、作業を通して元気にしたりします。この「作業」に焦点を当てるために、作業療法では身体・精神・発達・高齢期などの多様な障害のある人々の治療や支援をしてきました。最近では、「健康」といわれる人に対しても作業療法が必要だと言われています。でも、「作業」という言葉はとてわかりにくいですね。そんなわかりにくい作業療法の「作業」についてお話しさせていただきます。



作業

認知機能障害をもつ人の支援とやさしい地域づくりについて

研究室場所

東戸塚キャンパス
C棟2階 研究室40

011

助教 岡本絵里加

内容

私は認知機能の障害をもつ患者様やそのご家族の支援やその研究に関わっています。認知機能が制限されることはあっても、その人がその人らしく生きるためにどのような支援が必要か、社会で取り巻く人がどのように関わっていったらよいかをお話しします。やさしい地域づくりを一緒に考えていきましょう！



作業

急性期リハビリテーションについて

研究室場所

東戸塚キャンパス
C棟2階 研究室38

012

助教 宮内 貴之

内容

急性期リハビリテーションの重要性について、近年話題となっていることも多いですが、授業や講義ではあまり扱われないことも多いです。大学病院で勤務していた経験を基にリスク管理や急性期リハビリテーションの概要をご説明します。



内容

脳卒中後にはなんらかの高次脳機能障害が約80%生じると言われています。高次脳機能障害といっても失行や失認、注意障害、記憶障害などと多岐に渡ります。ご要望に応じて、各高次脳機能障害の概要を日常生活に絡めてご説明させていただきます。



湘南医療大学

入試事務室

〒244-0806 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

TEL. 045-821-0115

FAX. 045-821-0127

E-mail : nyushi@sums.ac.jp

HP : <https://sums.ac.jp>